

令和8年度当初予算のポイント・主要事業

1 予算調製にあたっての基本的な考え方

世界的な人口増加や国際情勢の不安定化、自然災害、気候変動等の影響など、食をめぐる情勢は目まぐるしく変化しており、食料安全保障の強化に向けて、国内における農林水産物の生産拡大を図り、食料自給率の向上につなげる取組が重要となっています。

本県の農林水産業においては、農林漁業者の減少や高齢化の進行、人口減少により国内マーケットが縮小する中、人材の確保、経営の効率化、スマート技術等の新技術実装、気候変動に対応した生産、国内外における新たな需要創出などが課題となっています。

令和8年度当初予算では、こうした農林水産業を取り巻く環境の変化に的確に対応し、本県農林水産業が持続的に成長することにより、県民の皆さんへの食料安定供給が図られるよう、以下、7本の柱で取組を進めます。

- (1) 農林水産業の生産性の向上
- (2) 多様な担い手の確保・育成
- (3) 気候変動など環境変化への対応
- (4) 県産農林水産物のプロモーション
- (5) 安全・安心の確保（家畜伝染病、クマ対策）
- (6) 農山漁村の振興
- (7) 防災・減災対策の強化

2 主な重点項目

(1) 農林水産業の生産性の向上

農業では、米、麦、大豆の生産・販売の促進など水田農業の振興を図るとともに、伊勢茶、野菜、果樹、花き、各品目において海外も含めマーケットニーズに対応した産地生産体制の強化、畜産・酪農において高収益型畜産連携体の育成に取り組みます。また、地域計画に基づく農地の集積・集約化、担い手の機械・施設導入や共同利用施設の再編集約・合理化への支援、低コスト化や省力化に向けた新技術の実証、農地の大区画化や農業用水路のパイプライン化等の生産基盤整備に取り組みます。

林業では、省力・低コスト造林による主伐・再造林を促進するとともに、航空レーザ測量を活用した森林の情報基盤整備、林道や森林作業道の整備、スマート林業の現場実装の加速化により、林業の成長産業化に取り組みます。

水産業では、養殖マガキのへい死対策、黒のり生産量の回復に向けた栄養塩類濃度の解析、水産物の安定供給に向けた共同利用施設等の整備に取り組みます。

【主な事業】

〔担当課 224(局番共通) - 内線番号〕

三重の水田農業構造改革総合対策事業

1,560,432千円

〔農産園芸課 2547〕

三重の米輸出促進事業

2,090千円

〔農産園芸課 2547〕

(新)稲作コスト低減に向けた農業技術の実証事業 ＜事業実施期間：令和８年度～令和10年度＞	9,924千円	[農産園芸課 2547]
園芸特産物生産振興対策事業	425,459千円	[農産園芸課 2547]
	(1,579,514千円 ※R7年度補正予算含みベース)	
果樹輸出産地強化支援事業	12,517千円	[農産園芸課 2547]
高収益型畜産連携育成事業	1,065,079千円	[畜産課 2541]
農業経営集約化促進事業	4,628千円	[担い手支援課 2016]
(一部新)農地中間管理機構事業	189,029千円	[担い手支援課 2016]
農業経営基盤強化促進事業	251,246千円	[担い手支援課 2016]
(新)三重県農業の将来を考える調査事業 ＜事業実施期間：令和８年度～令和10年度＞	11,493千円	[担い手支援課 2016]
高度水利機能確保基盤整備事業	1,654,034千円	[農業基盤整備課 2556]
	(3,148,651千円 ※R7年度補正予算含みベース)	
(一部新)森林情報基盤整備事業	101,645千円	[森林・林業経営課 2564]
造林事業	556,490千円	[森林・林業経営課 2564]
	(604,490千円 ※R7年度補正予算含みベース)	
(一部新)林業・木材産業振興事業	194,304千円	[森林・林業経営課 2564]
	(231,987千円 ※R7年度補正予算含みベース)	
みえスマート林業躍進事業	4,181千円	[森林・林業経営課 2564]
林道事業	840,679千円	[治山林道課 2575]
	(897,359千円 ※R7年度補正予算含みベース)	
新たなマガキ養殖による浜の活力再生事業	8,258千円	[水産振興課 2522]
漁場生産力向上対策事業	40,480千円	[水産振興課 2522]
強い水産業づくり施設整備事業	50,181千円	[水産基盤整備課 2598]

(２) 多様な担い手の確保・育成

農林水産業を支える人材の確保に向けて、就業前から定着までの各ステージに応じたサポートや法人等における雇用環境の整備に取り組むとともに、年齢や性別などにとらわれず多様な人材が活躍できるよう受入れ態勢の整備を進めます。

【主な事業】	[担当課 224(局番共通) - 内線番号]	
新規就農者総合支援事業	410,634千円	[担い手支援課 2016]
三重の農業若き匠の里プロジェクト総合対策事業	4,302千円	[担い手支援課 2016]
アグリビジネスプラン支援事業	6,135千円	[担い手支援課 2016]
農業分野における多様な担い手確保事業	15,200千円	[担い手支援課 2016]
林業の多様な労働力確保対策事業	3,200千円	[森林・林業経営課 2564]
林業担い手総合対策事業	12,307千円	[森林・林業経営課 2564]
みえ森林・林業アカデミー運営事業	43,864千円	[森林・林業経営課 2564]
水産業の多様な担い手受入環境整備事業	16,763千円	[水産振興課 2522]
漁業の担い手確保事業	2,629千円	[水産振興課 2522]

(3) 気候変動など環境変化への対応

温暖化・高水温化に対応した品種や技術の開発、藻場の造成などに取り組むとともに、森林由来J-クレジットの創出促進など環境に配慮した取組拡大、国内資源を活用した肥料の利用促進に取り組みます。

【主な事業】

[担当課 224(局番共通) - 内線番号]

気候変動に対応した県産ブランド米「結びの神」生産拡大推進事業	7,876千円	[農産園芸課 2547]
国内資源循環推進事業	7,000千円	[農山漁村づくり課 2551]
(新)森林由来J-クレジット創出促進事業	14,161千円	[森林・林業経営課 2564]
<事業実施期間：令和8年度～令和10年度>		
遺伝情報を活用した育種による養殖の成長産業化事業	8,099千円	[水産振興課 2522]
「シン層飼育」による持続可能な魚類養殖の実証事業	26,113千円	[水産振興課 2522]
無給餌飼育による魚類養殖の効率化事業	3,165千円	[水産振興課 2522]
高水温化等に伴う養殖新魚種導入事業	7,143千円	[水産振興課 2522]
環境変化に対応した海女漁業推進事業	3,382千円	[水産資源管理課 2582]
海女漁業等環境基盤整備事業	763,665千円	[水産基盤整備課 2598]

(4) 県産農林水産物のプロモーション

国内の食の市場規模が縮小傾向にある中、県産農林水産物の需要を確保するため、消費拡大やブランド力強化、インバウンド需要の取り込み、効率的な流通体制の構築を図るとともに、学校や飲食事業者等のさまざまな主体と連携し、食育や地産地消を推進します。海外への販路拡大に向けて、ターゲット国に応じた戦略的な輸出促進に取り組みます。

また、国立公園指定80周年を迎える伊勢志摩国立公園の記念事業、伝統的な海女漁業と本県発祥の真珠養殖業の世界農業遺産登録に向けた気運醸成に取り組みます。

【主な事業】

[担当課 224(局番共通) - 内線番号]

(新)県産ブランド米「結びの神」消費・販売拡大推進事業	3,159千円	[農産園芸課 2547]
<事業実施期間：令和8年度～令和10年度>		
未来につなぐ伊勢茶ブランドリノベーション事業	30,762千円	[農産園芸課 2547]
伊勢茶ブランド展開戦略構築事業	3,893千円	[農産園芸課 2547]
伊勢茶の文化・伝統伝導事業	7,120千円	[農産園芸課 2547]
外食で展開する伊勢茶 I T A D A K I M A S 事業	3,238千円	[農産園芸課 2547]
持続的な花とみどりのにぎわい創出事業	4,200千円	[農産園芸課 2547]
県産ブランド和牛の輸出サプライチェーン構築支援事業	6,400千円	[畜産課 2541]
県産農林水産物の新たな流通モデル構築事業	6,165千円	[フードイノベーション課 2391]
県内高校生等と連携した低利用食材の利用拡大推進事業	5,678千円	[フードイノベーション課 2391]
食で生みだす絆づくり・輪づくり推進事業	6,502千円	[フードイノベーション課 2391]
(新)食料の生産と消費をつなぐ食品ビジネス創出支援事業	10,000千円	[フードイノベーション課 2391]
<事業実施期間：令和8年度～令和10年度>		
(新)地場産物の学校給食での活用等に向けた連携モデル事業	5,064千円	[フードイノベーション課 2391]
<事業実施期間：令和8年度～令和10年度>		

(新)若者世代にささる地産地消推進事業	4,722千円	[フードイノベーション課 2391]
<事業実施期間：令和8年度>		
(新)外国人観光客の誘客につなげる県産農林水産物の魅力発信事業	4,670千円	[フードイノベーション課 2391]
<事業実施期間：令和8年度>		
「もっと県産材を使おう」推進事業	53,165千円	[森林・林業経営課 2564]
伊勢志摩国立公園80周年記念事業	35,200千円	[みどり共生推進課 2513]
輸出先の多角化に向けた強固な水産物サプライチェーン構築事業	6,704千円	[水産振興課 2522]
(新)みえのギョ村応援店支援事業	4,223千円	[水産振興課 2522]
<事業実施期間：令和8年度～令和10年度>		
(新)海女漁業・真珠養殖業魅力発信事業	5,420千円	[水産資源管理課 2582]
<事業実施期間：令和8年度～令和10年度>		
農林水産連携の新たなパートナーシップ構築事業	4,192千円	[担い手支援課 2016]

(5) 安全・安心の確保（家畜伝染病、クマ対策）

豚熱や高病原性鳥インフルエンザ等の家畜伝染病の感染拡大の防止に向けて、飼養衛生管理基準の遵守徹底を図るとともに、発生に備えて防疫体制の整備を進めます。

ツキノワグマによる人身被害の防止に向けて、県民への注意喚起等の対策や、集落への出没を抑制する緩衝帯の整備等の支援を進めます。

【主な事業】	[担当課 224(局番共通) - 内線番号]	
家畜衛生防疫事業	625,889千円	[家畜防疫対策課 2544]
(一部新)家畜衛生危機管理体制維持事業	184,100千円	[家畜防疫対策課 2544]
野生生物保護事業	26,634千円	[みどり共生推進課 2513]
ツキノワグマ出没防止対策事業	886千円	[みどり共生推進課 2513]
	(10,419千円 ※R7年度補正予算含みベース)	
(一部新)野生鳥獣管理事業	65,027千円	[獣害対策課 2017]
	(82,479千円 ※R7年度補正予算含みベース)	

(6) 農山漁村の振興

農山漁村の有する多面的機能の維持・発揮に向けた地域の共同活動への支援や中山間地域等の生活環境の整備、獣害対策に取り組みます。

多様な人材が活躍する場の創出と豊かな自然等の地域資源を活用した取組を進める中で、森林空間を活用した「森業」、漁村地域の活力を向上する「海業」の推進に取り組みます。

【主な事業】	[担当課 224(局番共通) - 内線番号]	
多面的機能支払事業	1,238,891千円	[農山漁村づくり課 2551]
中山間地域等直接支払事業	282,919千円	[農山漁村づくり課 2551]
農業インフラの維持管理集約化促進事業	4,800千円	[農山漁村づくり課 2551]
農泊の推進・レベルアップ事業	7,262千円	[農山漁村づくり課 2551]
農山漁村インバウンド受入加速化事業	5,600千円	[農山漁村づくり課 2551]
獣害につよい地域づくり推進事業	285,770千円	[獣害対策課 2017]

(新)みえの「森業」チャレンジ促進事業 ＜事業実施期間：令和8年度～令和10年度＞	5,320千円	[森林・林業経営課 2564]
(新)「海業」を活用した漁業・漁村の振興事業 ＜事業実施期間：令和8年度～令和10年度＞	45,400千円	[水産基盤整備課 2598]

(7) 防災・減災対策の強化

南海トラフ地震や気候変動の影響により頻発化・激甚化する豪雨災害などの大規模災害に備えるため、国の「第1次国土強靱化実施中期計画」に基づく予算も活用し、ソフト、ハードの両面から農山漁村地域の防災・減災対策を強化します。

【主な事業】	[担当課 224(局番共通) - 内線番号]	
県営ため池等整備事業	1,393,500千円	[農業基盤整備課 2556]
	(3,687,500千円 ※R7年度補正予算含みベース)	
農村地域排水対策事業	1,155,300千円	[農業基盤整備課 2556]
	(2,812,850千円 ※R7年度補正予算含みベース)	
治山事業	3,580,195千円	[治山林道課 2575]
	(3,733,195千円 ※R7年度補正予算含みベース)	
災害に強い森林づくり推進事業	320,993千円	[治山林道課 2575]
県営漁港施設機能強化事業	247,530千円	[水産基盤整備課 2598]
	(751,530千円 ※R7年度補正予算含みベース)	
県営漁港海岸保全事業	126,000千円	[水産基盤整備課 2598]
	(315,000千円 ※R7年度補正予算含みベース)	

令和8年度 当初予算要求 総括表（農林水産部）

○ 款別総括表

（単位：千円）

区 分	(A) 令和7年度 当初予算額	(B) 令和8年度 当初予算額	前年度比較 増減(B)-(A)	(B)／(A)
一般会計	(46,009,813) 38,719,943	(48,851,078) 38,441,947	(2,841,265) ▲ 277,996	(106.2%) 99.3%
農林水産業費	(43,607,763) 36,317,893	(46,436,032) 36,026,901	(2,828,269) ▲ 290,992	(106.5%) 99.2%
農業費	(10,589,058) 10,413,707	(13,378,470) 12,122,562	(2,789,412) 1,708,855	(126.3%) 116.4%
畜産業費	(2,597,143) 2,595,578	(2,462,935) 2,257,561	(▲ 134,208) ▲ 338,017	(94.8%) 87.0%
農地費	(15,696,044) 10,379,420	(17,038,251) 10,459,598	(1,342,207) 80,178	(108.6%) 100.8%
林業費	(9,113,312) 8,604,040	(8,742,438) 8,295,040	(▲ 370,874) ▲ 309,000	(95.9%) 96.4%
水産業費	(5,612,206) 4,325,148	(4,813,938) 2,892,140	(▲ 798,268) ▲ 1,433,008	(85.8%) 66.9%
災害復旧費	2,402,050	2,415,046	12,996	100.5%
農林水産施設災害復旧費	2,402,050	2,415,046	12,996	100.5%
特別会計	1,187,207	1,214,576	27,369	102.3%
就農施設等資金貸付事業等	44,602	47,061	2,459	105.5%
地方卸売市場事業	402,974	448,706	45,732	111.3%
林業改善資金貸付事業	547,546	526,136	▲ 21,410	96.1%
沿岸漁業改善資金貸付事業	192,085	192,673	588	100.3%
合 計	(47,197,020) 39,907,150	(50,065,654) 39,656,523	(2,868,634) ▲ 250,627	(106.1%) 99.4%

○ 事業別総括表

（単位：千円）

区 分	(A) 令和7年度 当初予算額	(B) 令和8年度 当初予算額	前年度比較 増減(B)-(A)	(B)／(A)
一般会計	(46,009,813) 38,719,943	(48,851,078) 38,441,947	(2,841,265) ▲ 277,996	(106.2%) 99.3%
公共事業	(25,245,941) 18,379,989	(26,447,914) 18,031,974	(1,201,973) ▲ 348,015	(104.8%) 98.1%
国補公共事業	(19,265,357) 12,399,405	(20,326,121) 11,910,181	(1,060,764) ▲ 489,224	(105.5%) 96.1%
直轄事業	259,528	241,878	▲ 17,650	93.2%
県単公共事業	3,173,806	3,458,689	284,883	109.0%
受託公共事業	145,200	6,180	▲ 139,020	4.3%
災害復旧事業	2,402,050	2,415,046	12,996	100.5%
非公共事業	(20,763,872) 20,339,954	(22,403,164) 20,409,973	(1,639,292) 70,019	(107.9%) 100.3%

※1 令和7年度当初予算額の上段()は、令和6年度12月補正予算及び2月補正予算のうち国補正対応分を含む

※2 令和8年度当初予算額の上段()は、令和7年度12月補正予算及び2月補正予算のうち国補正対応分を含む

※3 前年度比較増減の上段()は、前年度国補正対応分を含む令和7年度当初予算と令和8年度当初予算額の比較

世界的な人口増加や国際情勢の不安定化、自然災害、気候変動等の影響など、食をめぐる情勢は目まぐるしく変化しており、食料安全保障の強化に向けて、国内における農林水産物の生産拡大を図り、食料自給率の向上につながる取組が重要となっています。

本県の農林水産業においては、農林漁業者の減少や高齢化の進行、人口減少により国内マーケットが縮小する中、人材の確保、経営の効率化、スマート技術等の新技術実装、気候変動に対応した生産、国内外における新たな需要創出などが課題となっています。

令和8年度当初予算では、こうした農林水産業を取り巻く環境の変化に的確に対応し、本県農林水産業が持続的に成長することにより、県民の皆さんへの食料安定供給が図られるよう、以下、7本の柱で取組を進めます。

- (1) 農林水産業の生産性の向上
- (2) 多様な担い手の確保・育成
- (3) 気候変動など環境変化への対応
- (4) 県産農林水産物のプロモーション
- (5) 安全・安心の確保（家畜伝染病、クマ対策）
- (6) 農山漁村の振興
- (7) 防災・減災対策の強化

(1) 農林水産業の生産性の向上

農産園芸課 059-224-2547
畜産課 059-224-2541
担い手支援課 059-224-2016

農林水産業の生産性の向上①

三重の水田農業構造改革総合対策事業

(1,560,432千円)



米・麦・大豆などの生産拡大や販売促進、経営所得安定対策の推進、優良種子の安定供給、共同利用施設の再編集約・合理化の支援等に取り組みます。

三重の米輸出促進事業

(2,090千円)
(新) 稲作コスト低減に向けた農業技術の実証事業
(9,924千円)



稲作の低コスト生産、作業の省力化に向けた技術実証や、輸出力の収量向上に向けた栽培技術の実証に取り組めます。

園芸特産物生産振興対策事業

※R7年度補正予算含みベース

(1,579,514千円)



収益力強化に取り組む産地における高性能な機械・施設の導入、老朽化した共同利用施設の再編集約・合理化の取組を支援します。

果樹輸出産地強化支援事業

(12,517千円)



果樹産地の振興に向けて、スマート農業技術の導入等による生産基盤の強化を支援するとともに、輸出における品質確保対策に取り組めます。

高収益型畜産連携体育成事業

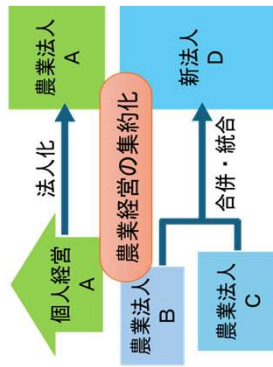
(1,065,079千円)



畜産農家を核に関係事業者が連携する高収益型畜産連携体を育成するとともに、生産性向上のための畜産施設等の整備を促進します。

農業経営集約化促進事業

(4,628千円)



組織経営による農業経営体を確保・育成するため、法人化や法人の合併・統合、事業承継の促進など、農業経営の集約化を進めます。

(1) 農林水産業の生産性の向上

担い手支援課 059-224-2016
 農基盤整備課 059-224-2556
 森林・林業経営課 059-224-2564

農林水産業の生産性の向上②

(一部新) 農地中間管理機構事業



(189,029千円)

地域計画に基づき、農地の集積・集約化を進めるとともに、AI等のデジタル技術を活用した効率的な集約化手法の実証に取り組みます。

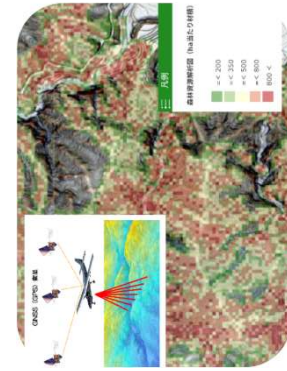
(新) 三重県農業の将来を考える調査事業

(11,493千円)



将来の農業施策について、農業者や関係団体、有識者等から今後本県が新たに進めるべき方向性や取組について意見を聴取し、検討を進めます。

(一部新) 森林情報基盤整備事業



(101,645千円)

災害に強い森林づくりに向け、整備が必要な森林を航空レーザー測量により把握するとともに、効率的な森林・生産管理に向けたICT等技術の導入を支援します。

農業経営基盤強化促進事業



(251,246千円)

認定農業者の経営改善に向けた機械・施設導入を支援するとともに、大規模な担い手が不在の地域において、小規模農業者が担う営農モデルを構築します。

高度水利機能確保基盤整備事業

※R7年度補正予算含みベース

(3,148,651千円)



農業経営体の効率的な営農の実現に向け、スマート農業をより一層推進する農地の大区画化や農業用水路のパイプライン化等の生産基盤整備を進めます。

造林事業



※R7年度補正予算含みベース

(604,490千円)

森林の有する多面的機能の維持・増進を図るため、搬出間伐や主伐後の再造林などの森林整備、獣害防止施設、森林作業道の整備等を支援します。

(1) 農林水産業の生産性の向上

森林・林業経営課 059-224-2564
 治山林道課 059-224-2575
 水産振興課 059-224-2522
 水産基盤整備課 059-224-2598

農林水産業の生産性の向上 ③

(一部新) 林業・木材産業振興事業

※R7年度補正予算含みベース

(231,987千円)

森林の適正な管理と森林資源の持続的な利用を推進するため、森林経営計画の作成や搬出間伐の実施、森林作業道の整備等を支援します。



林道事業

※R7年度補正予算含みベース

(897,359千円)

木材の生産や搬出に必要な林道および災害時に市町道等の代替路となる林道を開設するとともに、既設林道の改良に取り組みます。



みえスマート林業躍進事業

(4,181千円)

スマート林業の現場実装を加速化するため、先導的な役割を果たす技能者の育成と連携強化を図るとともに、スマート技術の横展開に取り組みます。



新たなマガキ養殖による浜の活力再生事業

(8,258千円)

養殖マガキのへい死対策のため、三倍体種苗の最適な養殖方法や種苗生産技術の開発、餌の豊富な伊勢湾での中間育成の実証に取り組みます。



漁場生産力向上対策事業

(40,480千円)

黒のり生産量の回復に向けて、漁場の栄養塩類情報や「色落ちアラート」の配信、持続的な生物生産に必要な栄養塩類濃度の解析に取り組みます。



強い水産業づくり施設整備事業

(50,181千円)

水産物の安定供給の確保及び水産業の健全な発展を実現するため、市町や漁協等が実施する共同利用施設等の整備を支援します。



(2) 多様な担い手の確保・育成

担い手支援課
059-224-2016
森林・林業経営課
059-224-2564

水産振興課
059-224-2522

多様な担い手の確保・育成

新規就農者総合支援事業

(410,634千円)
三重の農業若き匠の里プロジェクト総合対策事業(4,302千円)



新規就農者の確保に向けて、就農前後の経営支援に取り組むとともに、「みえ農業版MBA養成塾」において、若き農業ビジネス人材を育成します。

アグリビジネスプラン支援事業

(6,135千円)



意欲ある多様な人材を農業に呼び込むため、新規就農者の農地確保や、早期の経営確立に向けた販売戦略の策定支援などに取り組みます。

林業担い手総合対策事業

(12,307千円)



新規就農者の確保に向けて、首都圏等での就業相談会や、就業希望者と林業事業者のマッチング支援、労働安全の指導員養成支援等に取り組めます。

みえ森林・林業アカデミー運営事業

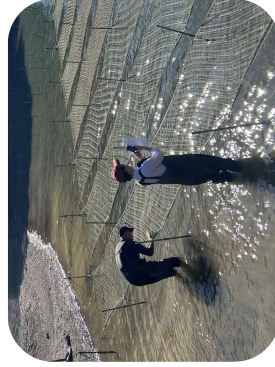
(43,864千円)



次代を担う林業人材を育成するため、既就業者対象の基本コース、市町職員向け講座のほか、専門的、実践的な知識や技術を学べる選択講座を運営します。

漁業の担い手確保事業

(2,629千円)



新たな担い手の就業・定着に向けて、専門家の派遣、漁業現場の就労環境改善、オンライン漁師育成機関「みえ漁師Seeds」による情報発信に取り組めます。

農業分野における多様な担い手確保事業

(15,200千円)

林業の多様な労働力確保対策事業

(3,200千円)

水産業の多様な担い手受入環境整備事業

(16,763千円)



多様な人材確保に向けて、受入環境や労働環境の整備、外国人材の活用、農林水福連携の推進等に取り組めます。

(3) 気候変動など環境変化への対応

農産園芸課 059-224-2547 農山漁村づくり課 059-224-2551
 森林・林業経営課 059-224-2564 水産振興課 059-224-2522
 水産資源管理課 059-224-2582 水産基盤整備課 059-224-2598

気候変動など環境変化への対応

気候変動に対応した県産ブランド米「結びの神」 生産拡大推進事業

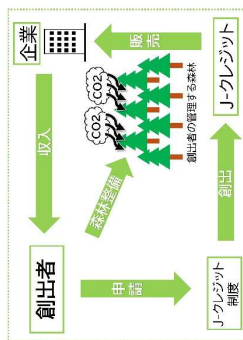
(7,876千円)



気候変動への対応や環境に配慮した持続的な取組の拡大に向け、県産ブランド米「結びの神」(三重23号)の生産拡大に取り組みます。

(新) 森林由来J-クレジット創出促進事業

(14,161千円)



森林由来J-クレジットの創出促進に向け、林業DXツールの試行導入や専門家による相談対応等に取り組むとともに、推進条例の制定を検討します。

「シン層飼育」による持続可能な魚類養殖の実証事業

(26,113千円)

無給餌飼育による魚類養殖の効率化事業

(3,165千円)



高水温化による魚病被害の軽減に向けて、水温が低い、深い水深での養殖技術や、給餌の有無による影響について実証します。

国内資源循環推進事業

(7,000千円)



持続可能な農業生産の実現に向けて、農業集落排水施設から発生する汚泥を活用した肥料の利用促進や理解醸成に取り組めます。

遺伝情報を活用した育種による養殖の成長産業化事業

(8,099千円)

高水温化等に伴う養殖新魚種導入事業

(7,143千円)



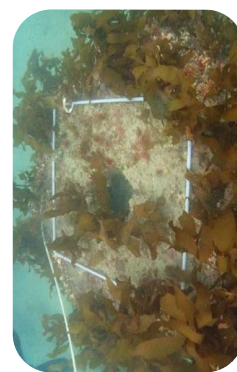
高水温化等への対応に向け、遺伝情報を活用した育種や、新魚種(カワハギ類)の養殖技術の開発等に取り組めます。

環境変化に対応した海女漁業推進事業

(3,382千円)

海女漁業等環境基盤整備事業

(763,665千円)



海女漁業の存続に向けて、サザエ及びサガメの種苗生産やアワビの放流等の技術開発に取り組みとともに、藻場の造成に取り組めます。

(4) 県産農林水産物のプロモーション

農産園芸課

059-224-2547

畜産課

059-224-2541

県産農林水産物のプロモーション①

(新) 県産ブランド米「結びの神」消費・販売拡大推進事業

(3,159千円)



県産ブランド米「結びの神」の消費拡大に向けて、量販店でのイベントの実施など消費者等へのPRに取り組めます。

未来につなぐ伊勢茶ブランドリノベーション事業

(30,762千円)



伊勢茶産地の活力強化に向け、産地構造改革プロジェクトを支援するとともに、煎茶加工ラインの機能向上やかぶせ茶栽培の導入支援に取り組めます。

伊勢茶ブランド展開戦略構築事業

(3,893千円)



伊勢茶のブランド力強化を図るため、体験コンテントを整備し、観光誘客を進めるとともに、関西茶業振興大会を通じて伊勢茶の魅力発信に取り組めます。

伊勢茶の文化・伝統伝導事業

(7,120千円)

外食で展開する伊勢茶ITADAKIMAS事業 (3,238千円)



伊勢茶の消費拡大に向け、SNS等を通じた伊勢茶の歴史・文化等の魅力発信に取り組むとともに、外食シーンでの伊勢茶の魅力発信に取り組めます。

持続的な花とみどりのにぎわい創出事業

(4,200千円)



花き花木の集荷の効率化に向けて、共同規格台車の導入実証に取り組むとともに、市町の花とみどりを活用した新たな取組を支援します。

県産ブランド和牛の輸出サプライチェーン構築支援事業

(6,400千円)



海外の現地商社等と連携し、県産ブランド和牛の歴史や食文化、調理方法等を情報発信し、新たなサプライチェーンの構築につなげます。

(4) 県産農林水産物のプロモーション

フードイノベーション課
059-224-2391

県産農林水産物のプロモーション②

県産農林水産物の新たな流通モデル構築事業

(6,165千円)



県産農林水産物の販路拡大に向けて、回送電車の活用や混載の実施など効率的な輸送方法を取り入れた新たな流通モデルの構築に取り組みます。

食で生みだす絆づくり・輪づくり推進事業

(6,502千円)



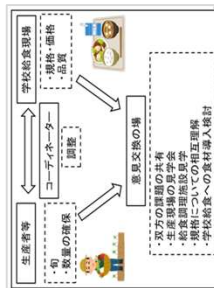
市町や学校などさまざまな主体と連携した食育や地産地消の推進、県産農林水産物の適正な価格形成に関する県民の意識醸成に取り組みます。

(新) 地場産物の学校給食での活用等に向けた連携モデル事業

(5,064千円)

(新) 若者世代にささる地産地消推進事業

(4,722千円)



地場産物の安定供給に向けた生産・学校現場の連携モデルの構築、若者ならではのアイデアを取り入れた県産農林水産物の活用促進に取り組みます。

県内高校生等と連携した低利用食材の利用拡大推進事業

(5,678千円)



藻場を食害する植食性魚類やジビエ、規格外野菜など、低利用食材の有効活用に向けて、県内高校生等と連携したメニュー開発や機運醸成に取り組めます。

(新) 食料の生産と消費をつなぐ食品ビジネス創出支援事業

(10,000千円)



研修会や交流会を開催し、事業者のマッチングを行うことで、消費者のニーズや行動に合わせた食品ビジネスの創出や販路開拓の支援等に取り組めます。

(新) 外国人観光客の誘客につなげる県産農林水産物の魅力発信事業

(4,670千円)



外国人観光客の誘客につなげる「みえの食」の魅力発信に向けて、海外メディア等をターゲットとする三重の食PRイベントの開催などに取り組めます。

(4) 県産農林水産物のプロモーション

森林・林業経営課 059-224-2564 みどり共生推進課 059-224-2513
水産振興課 059-224-2522 担い手支援課 059-224-2016
水産資源管理課 059-224-2582

県産農林水産物のプロモーション③

「もっと県産材を使おう」推進事業



(53,165千円)

PR効果の高い木造非住宅建築物における「三重の木」等県産材の木材調達を支援するなど、県産材の利用拡大に取り組めます。

輸出先の多角化に向けた強固な水産物サプライチェーン構築事業



(6,704千円)

経済発展が著しいベトナムを輸出対象国として、商談機会の創出、現地バイヤーと県内事業者間における「MOU(覚書)」の締結を支援します。

(新)海女漁業・真珠養殖業魅力発信事業



(5,420千円)

海女漁業と真珠養殖業の世界農業遺産登録に向けて、日本農業遺産10周年記念イベントに合わせたイベントの開催などの機運醸成に取り組めます。

伊勢志摩国立公園80周年記念事業



(35,200千円)

公園の持つ美しい自然景観等を活かしたツアーのブラッシュアップやイベント開催、施設の整備に取り組み、国立公園指定80周年を祝います。

(新)みえのギョ村応援店支援事業



(4,223千円)

海業取組地域等で生産された水産物を積極的に取り扱う飲食店や鮮魚店を「応援店」に認定し、「応援店」を起点とした魅力発信に取り組めます。

農林水福連携の新たなパートナーシップ構築事業



(4,192千円)

農林水福連携の理解促進に取り組むとともに、福祉事業所や農林水産事業者、企業・子ども食堂をマッチングし、生産された商品の利用促進に取り組めます。

(5) 安全・安心の確保(家畜伝染病、クマ対策)

家畜防疫対策課
059-224-2544
獣害対策課
059-224-2017

みどり共生推進課
059-224-2513

安全・安心の確保(家畜伝染病、クマ対策)

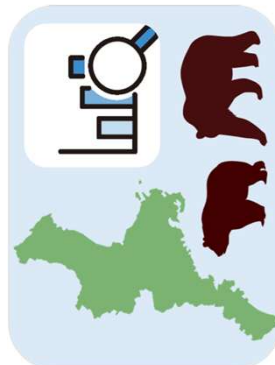
家畜衛生防疫事業



(625,889千円)

農場における飼養衛生管理基準の遵守に向けて、定期巡回等を実施するとともに、豚熱ワクチンの接種や野生イノシシの感染状況のモニタリングを進めます。

野生生物保護事業



(26,634千円)

生物多様性の保全を進めるため、希少性の高い野生動植物の生息状況の把握や保全活動、ツキノワグマの生息数の調査等に取り組めます。

(一部新)野生鳥獣管理事業



※R7年度補正予算含みベース
(82,479千円)

野生鳥獣の管理の適正化等に向けて、狩猟の取締りや指導などに取り組むとともに、ツキノワグマによる人身被害の防止に向けたパトロール等に取り組めます。

(一部新)家畜衛生危機管理体制維持事業

(184,100千円)



家畜保健衛生所における監視伝染病の検査に必要な設備等の更新やメンテナンスを行うとともに、野生イノシシの調査捕獲等に取り組めます。

ツキノワグマ出没防止対策事業

※R7年度補正予算含みベース
(10,419千円)



ツキノワグマによる人身被害の防止に向け、目撃情報の把握や県民への注意喚起を行うとともに、集落への出没等を抑制する緩衝帯の整備等を支援します。

(6) 農山漁村の振興

農山漁村づくり課
059-224-2551
水産基盤整備課
059-224-2598
森林・林業経営課
059-224-2564

農山漁村の振興

多面的機能支払事業 中山間地域等直接支払事業

(1,238,891千円)
(282,919千円)



多面的機能の維持・発揮を図るため、地域資源の維持・保全に係る共同活動や、生産条件が不利な地域において農業生産活動の継続を支援します。

農泊の推進・レベルアップ事業(観光部予算) (7,262千円) 農山漁村インバウンド受入加速化事業(観光部予算)

(5,600千円)



農泊の推進のため、企業と連携した体験プログラムの利用促進や、外国人旅行者向けの農泊コネクション創出に取り組みます。

(新)みえの「森業」チャレンジ促進事業

(5,320千円)



森林空間を活用した新規事業の構築に向けた気運醸成に取り組むとともに、森林の価値向上に挑戦する人材の発掘・育成に取り組めます。

農業インフラの維持管理集約化促進事業

(4,800千円)



農業水利施設等の適切な維持管理に向け、活動組織の管理体制の強化や、データベース化による管理労力の省力化に取り組めます。

獣害につよい地域づくり推進事業

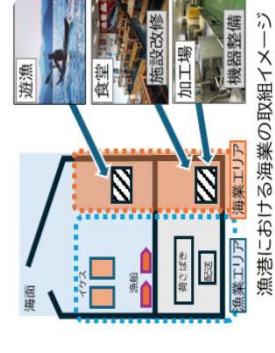
(285,770千円)



集落ぐるみの被害防止対策や有害鳥獣捕獲の取組を推進するため、鳥獣被害防止施設の整備や有害鳥獣の捕獲活動への支援を実施します。

(新)「海業」を活用した漁業・漁村の振興事業

(45,400千円)



水産業の目指すべき姿を発信するため、「美し海 水産ビジョン(仮称)」を策定します。また、「海業」を活用し、地域の活力向上、雇用創出に取り組めます。

(7) 防災・減災対策の強化

農業基盤整備課
059-224-2556
治山林道課
059-224-2575

水産基盤整備課
059-224-2598

防災・減災対策の強化

県営ため池等整備事業



※R7年度補正予算含みベース
(3,687,500千円)

農業用ため池の決壊等による被害を防止するため、耐震性能不足や老朽化した農業用ため池等の整備に取り組みます。

農村地域排水対策事業



※R7年度補正予算含みベース
(2,812,850千円)

集中豪雨等の自然災害から生命や財産を守るため、排水機場の整備とともに、遠隔監視・操作などのICTを活用した管理体制の整備に取り組みます。

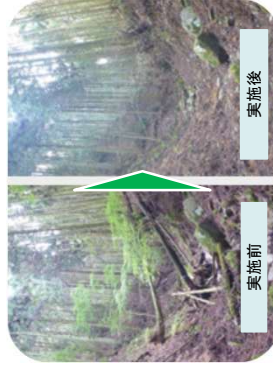
治山事業



※R7年度補正予算含みベース
(3,733,195千円)

山地災害の防止を図る治山施設を整備するとともに、公益的機能が低下した保安林の整備を進めます。

災害に強い森林づくり推進事業



(320,993千円)

流木となるおそれのある溪流沿いの樹木の伐採・搬出や、溪流内に堆積した土砂や流木の除去等を行います。

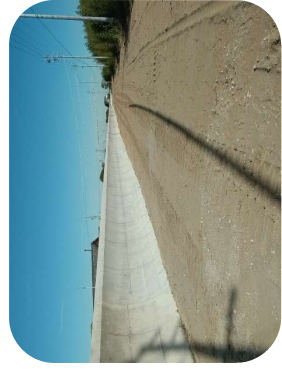
県営漁港施設機能強化事業



※R7年度補正予算含みベース
(751,530千円)

南海トラフ地震等の大規模自然災害による高潮・波浪・津波に備えるため、防波堤の嵩上げや耐震・耐津波対策に取り組みます。

県営漁港海岸保全事業



※R7年度補正予算含みベース
(315,000千円)

南海トラフ地震等の大規模自然災害による高潮・津波から背後地の浸水被害を軽減するため、海岸保全施設の改修等の機能強化に取り組みます。

3 その他の主要事業

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p>《政策名：防災・減災、県土の強靱化》 〈施策名：（１－３）災害に強い県土づくり〉 １ 海岸保全施設整備事業 168,000千円 【(1-3-4) 高潮・地震・津波対策の推進】 (第6款 農林水産業費 第3項 農地費 3農地防災事業費) 背後の農地や宅地における自然災害の防止・軽減を図るため、海岸保全施設の高潮・侵食対策や耐震対策を進めます。</p> <p>《政策名：暮らしの安全》 〈施策名：（３－４）食の安全・安心と暮らしの衛生の確保〉 １ 食の安全・安心確保推進事業 875千円 【(3-4-1) 食品と生活衛生営業施設等の衛生確保】 (第6款 農林水産業費 第1項 農業費 1農業総務費) 「食の安全・安心が確保された三重県」を実現するため、条例および基本方針に基づく施策を総合的に推進するとともに、米トレーサビリティ法等に係る監視指導等に取り組みます。また、消費者が食の安全・安心に関する正しい知識と理解を深め、適切に判断し、食品を選択できるよう情報提供の充実を図ります。</p> <p>２（一部新）卸売市場流通対策事業 3,426千円 【(3-4-1) 食品と生活衛生営業施設等の衛生確保】 (第6款 農林水産業費 第1項 農業費 6農作物対策費) 卸売市場法及び三重県卸売市場条例に基づき、県内の卸売市場において公正な取引の実施や生鮮食料品の衛生管理が徹底されるよう、開設者に対して指導・助言を行います。また、卸売市場の活性化に向け、市場関係者に対する研修会の開催やイベントの開催支援、先進事例等の情報収集・提供などを行います。</p> <p>３ 食肉センター流通対策事業 87,420千円 【(3-4-1) 食品と生活衛生営業施設等の衛生確保】 (第6款 農林水産業費 第2項 畜産業費 1畜産振興費) 県内の基幹食肉処理施設である四日市市食肉センターと松阪食肉流通センターが、衛生的な食肉処理施設として、県民に安全・安心な食肉を安定的に供給する機能が維持されるよう、その経営安定に向けた支援に取り組みます。</p>	<p>農業基盤整備課 (224-2556)</p> <p>農産物安全・流通課 (224-2497)</p> <p>農産物安全・流通課 (224-2497)</p> <p>畜産課 (224-2541)</p>
<p>《政策名：環境》 〈施策名：（４－３）自然環境の保全と活用〉 １ 自然公園利用促進事業 97,157千円 【(4-3-2) 自然とのふれあいの促進】 (第6款 農林水産業費 第4項 林業費 12自然公園費) 県内の優れた自然の風景地を県民の資産として継承するため、自然公園施設等の適正な維持管理を行うとともに、自然公園施設等を活用した森林教育や、自然公園内における地域資源の保全・活用に取り組みます。また、施設の老朽化等により、取り壊しが決定している、旧鳥羽ビジターセンターの解体を行います。</p>	<p>みどり共生推進課 (224-2513)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>2 森林公園利用促進事業 78,487 千円</p> <p style="text-align: center;">【(4-3-2) 自然とのふれあいの促進】</p> <p style="text-align: center;">(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 8 緑化対策費)</p> <p>森林教育や自然とのふれあいの場の拠点施設として、「三重県民の森」及び「三重県上野森林公園」の適切な維持管理を行うとともに、利用者のニーズにあわせたイベント等を開催し利用の増進を図ります。</p>	<p>みどり共生推進課 (224-2513)</p>
<p>3 自然に親しむ施設整備事業 19,810 千円</p> <p style="text-align: center;">【(4-3-2) 自然とのふれあいの促進】</p> <p style="text-align: center;">(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 12 自然公園費)</p> <p>優れた自然環境や自然景観に親しむことで、利用者の健全な心身の育成や自然保護に対する意識向上を図ることを目的として、国立・国定公園及び東海・近畿自然歩道における安全で快適に利用できる施設整備に取り組みます。</p> <p>《政策名：農林水産業》 〈施策名：(6-1) 農業の振興〉</p>	<p>みどり共生推進課 (224-2513)</p>
<p>1 野菜自給力強化体制づくり事業 7,934 千円</p> <p style="text-align: center;">【(6-1-1) 需要に応じた農産物の供給と研究開発】</p> <p style="text-align: center;">(第6款 農林水産業費 第1項 農業費 4 農業振興費)</p> <p>野菜の生産拡大に向け、農作業を省力化・軽労化する栽培・出荷体系の実証や省力機械の導入を支援するとともに、イチゴ・なばなにおいて新たな出荷規格での販売定着に向けたプロモーションに取り組みます。</p>	<p>農産園芸課 (224-2547)</p>
<p>2 花き花木普及拡大促進事業 2,417 千円</p> <p style="text-align: center;">【(6-1-1) 需要に応じた農産物の供給と研究開発】</p> <p style="text-align: center;">(第6款 農林水産業費 第1項 農業費 6 農作物対策費)</p> <p>県産花き花木の消費拡大に向け、「花育」の推進、展覧会や品評会への出展・出品支援、2027年国際園芸博覧会に向けた取組を進めます。</p>	<p>農産園芸課 (224-2547)</p>
<p>3 農業環境価値創出事業 47,513 千円</p> <p style="text-align: center;">【(6-1-1) 需要に応じた農産物の供給と研究開発】</p> <p style="text-align: center;">(第6款 農林水産業費 第1項 農業費 12 農業経営対策費)</p> <p>有機農業や堆肥等有機物の農地への施用、総合防除といった、地球温暖化の防止や生物多様性の保全に効果の高い営農活動を促進します。</p>	<p>農産物安全・流通課 (224-2497)</p>
<p>4 みどりの食料システム戦略推進事業 31,397 千円</p> <p style="text-align: center;">【(6-1-1) 需要に応じた農産物の供給と研究開発】</p> <p style="text-align: center;">(第6款 農林水産業費 第1項 農業費 6 農作物対策費)</p> <p>持続可能な農業生産の拡大に向け、環境負荷低減に取り組む農業者を認定するとともに、市町が地域ぐるみで行う有機農業推進に向けた取組や産地における環境負荷低減技術及び省力化技術の実証を支援します。</p>	<p>農産園芸課 (224-2547)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p>5 和牛素牛自給体制構築事業 3,060 千円</p> <p style="text-align: center;">【(6-1-2) 需要に応じた畜産物の供給と研究開発】</p> <p style="text-align: center;">(第6款 農林水産業費 第2項 畜産業費 1 畜産振興費)</p> <p>県内で需要の高い雌和牛素牛の生産技術の確立や、和牛受精卵の供給等により、和牛肥育素牛の県内自給体制の構築を図ります。</p>	<p>畜産課 (224-2541)</p>
<p>6 農林水産物販売チャンネル拡大推進事業 7,709 千円</p> <p style="text-align: center;">【(6-1-5) 農業等による県民等への価値提供】</p> <p style="text-align: center;">(第6款 農林水産業費 第1項 農業費 2 農林水産振興費)</p> <p>インバウンドなど食の需要の高まりを捉え、県産農林水産物の販売チャンネルを拡大するため、県内外の飲食店や食品バイヤー等に対する BtoB プロモーションや、複数店舗の連携による三重の食の魅力発信に取り組みます。</p>	<p>フードイノベーション課 (224-2391)</p>
<p>〈施策名：(6-2) 林業の振興と森林づくり〉</p>	
<p>1 森林経営管理体制支援事業 57,588千円</p> <p style="text-align: center;">【(6-2-1) 森林の適正な管理と公益的な機能の発揮】</p> <p style="text-align: center;">(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 9 森林総務費)</p> <p>森林環境譲与税等を活用した森林整備がこれまで以上に進むよう、「みえ森林経営管理支援センター」を通じた市町の業務推進への支援や、成長が早く花粉の少ないスギ・ヒノキの種子の生産体制の強化等に取り組みます。</p>	<p>森林・林業経営課 (224-2564)</p>
<p>2 災害に強い森林再生事業 82,750 千円</p> <p style="text-align: center;">【(6-2-1) 森林の適正な管理と公益的な機能の発揮】</p> <p style="text-align: center;">(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 9 森林総務費)</p> <p>シカの食害・気象害等により被害を受けた森林を早期に回復するための植栽、下刈り、造林地でのシカの食害対策を強化するための獣害防止施設の整備等に対する支援を実施します。</p>	<p>森林・林業経営課 (224-2564)</p>
<p>3 みえ森と緑の県民税市町交付金事業 478,363 千円</p> <p style="text-align: center;">【(6-2-4) みんなで支える森林づくりの推進】</p> <p style="text-align: center;">(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 8 緑化対策費)</p> <p>「みえ森と緑の県民税」を活用し、市町が創意工夫した森林づくりの施策を展開するとともに、流域の防災機能を強化する面的な森林整備や、ライフライン沿いの危険木の事前伐採に取り組めるよう支援します。</p>	<p>みどり共生推進課 (224-2513)</p>
<p>4 みんなで取り組む三重の森づくり推進事業 10,813 千円</p> <p style="text-align: center;">【(6-2-4) みんなで支える森林づくりの推進】</p> <p style="text-align: center;">(第6款 農林水産業費 第4項 林業費 8 緑化対策費)</p> <p>県民の森林を育む意識の醸成や森づくり活動を促進し、全国植樹祭の令和13年招致に繋げるため、森林フェスタの開催や森づくり活動を希望する企業と森林のマッチングを行います。また、企業やNPO、教育関係者等で構成する「三重の森づくりネットワーク」を中心とした、さまざまな主体による三重の森づくり運動を展開します。</p>	<p>みどり共生推進課 (224-2513)</p>

政 策 名 、 施 策 名 及 び 事 業 の 内 容	担当課・ 電話番号
<p>5 森を育む人づくりサポート体制整備事業 59,281 千円 【(6-2-4) みんなで支える森林づくりの推進】 (第6款 農林水産業費 第4項 林業費 8 緑化対策費) 「みえ森林教育ビジョン」を実現するため、小学生向けの森林教育ワークブックや副読本の配布、子ども向け・企業向け講座、森林教育シンポジウムの開催等を行います。また、学校や地域で実施される森林教育や森づくり活動にかかる相談窓口となる「みえ森づくりサポートセンター」を運営し、指導者の育成を行うほか、既存施設を活用した森林教育の場づくりを行います。</p>	<p>森林・林業経営課 (224-2564)</p>
<p>〈施策名：(6-3)水産業の振興〉 1 三重県真珠振興計画推進事業 2,443 千円 【(6-3-1)水産資源の維持・増大と競争力のある養殖業の構築】 (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 1 水産業振興費) 三重県真珠振興計画に基づき、本県における真珠産業及び真珠に係る宝飾文化の振興、わが国の真珠の生産、加工、流通及び輸出の拠点としての国際競争力を高め、本県における真珠産業の発展を図ります。</p>	<p>水産振興課 (224-2522)</p>
<p>2 資源管理体制・機能強化総合対策事業 5,352 千円 【(6-3-1)水産資源の維持・増大と競争力のある養殖業の構築】 (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 5 資源管理費) 水産資源の維持・増大に向け、沿岸水産資源の資源評価を行うとともに、漁獲可能量の管理や資源管理の取組への助言等を通じて、漁業者が取り組む資源管理を支援します。</p>	<p>水産資源管理課 (224-2582)</p>
<p>3 資源評価調査事業 30,317 千円 【(6-3-1)水産資源の維持・増大と競争力のある養殖業の構築】 (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 10 水産業試験研究費) 日本周辺及び本県沿岸における重要水産資源の資源評価や資源動向の予測、最適な資源管理手法の検討のため、国や関係都道府県と連携して、海洋環境や漁獲実態等の調査を行います。</p>	<p>水産振興課 (224-2522)</p>
<p>4 アサリ等二枚貝類資源の回復対策事業 8,812千円 【(6-3-1)水産資源の維持・増大と競争力のある養殖業の構築】 (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 5 資源管理費) 伊勢湾の重要資源であるアサリ等二枚貝類の資源回復に向け、アサリ、ハマグリ種の種苗生産・中間育成技術の開発等に取り組むとともに、漁業者による二枚貝類資源の増加を目的とした取組への支援を行います。</p>	<p>水産資源管理課 (224-2582)</p>
<p>5 県営水産物供給基盤機能保全事業 52,500千円 (205,500千円 ※R7年度補正予算含みベース) 【(6-3-3)災害に強く生産性が高い水産基盤の整備と活力ある漁村の構築】 (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 6 水産基盤整備費) 老朽化が進む漁港施設の長寿命化のため、機能保全計画に基づき、本来の機能が発揮できるよう保全工事に取り組みます。</p>	<p>水産基盤整備課 (224-2598)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>6 伊勢湾アサリ漁業環境基盤整備事業 89,250千円</p> <p>【(6-3-3)災害に強く生産性が高い水産基盤の整備と活力ある漁村の構築】 (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 6水産基盤整備費) 伊勢湾におけるアサリ漁業等の漁業生産力及び浅海域における水質浄化機能の回復を図るため、伊勢湾での干潟・浅場の造成に取り組みます。</p> <p>7 内水面水産資源の回復促進事業 20,000千円</p> <p>【(6-3-3)災害に強く生産性が高い水産基盤の整備と活力ある漁村の構築】 (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 5資源管理費) 県民へのレクリエーションの提供等の多面的機能を有している内水面域の活性化を図るため、釣り大会の開催や稚アユの放流など遊漁者の増加に向けた取組、カワウやブラックバス等による食害対策などを支援するとともに、漁協間連携など新たな取組を創出します。</p>	<p>水産基盤整備課 (224-2598)</p> <p>水産資源管理課 (224-2588)</p>
<p>〈施策名：(6-4) 農山漁村の振興〉</p> <p>1 地域資源活用型ビジネス展開事業 5,847千円</p> <p>【(6-4-1)人や産業が元気な農山漁村づくり】 (第6款 農林水産業費 第3項 農地費 7中山間振興費) 農山漁村における若者などの人材の定着に向けた所得と雇用機会の確保を図るため、地域資源を活用したビジネスに取り組む人材を育成する講座の開催や、農山漁村への来訪者の拡大に向けた情報発信などを行います。</p> <p>2 県営中山間地域総合整備事業 557,450千円</p> <p>(707,770千円 ※R7年度補正予算含みベース) 【(6-4-3)安全・安心な農村づくり】 (第6款 農林水産業費 第3項 農地費 7中山間振興費) 中山間地域等の条件不利を解消するため、地域の特性を生かした農業生産基盤の整備を効率的に行うとともに、集落道路等の農村生活環境の整備を総合的に推進します。</p> <p>3 野生イノシシ捕獲強化事業 59,879千円</p> <p>【(6-4-4)獣害対策の推進】 (第6款 農林水産業費 第1項 農業費 12農業経営対策費) 豚熱の感染拡大を防止するため、豚熱の感染源の一つである野生イノシシの捕獲を県が主体となってい、捕獲力強化に取り組みます。</p>	<p>農山漁村づくり課 (224-2551)</p> <p>農山漁村づくり課 (224-2551)</p> <p>獣害対策課 (224-2017)</p>
<p>《政策名：福祉》</p> <p>〈施策名：(13-2) 障がい者福祉の推進〉</p> <p>1 農福連携ネットワーク形成・強化事業 3,062千円</p> <p>【(13-2-3)農林水産業と福祉との連携の促進】 (第6款 農林水産業費 第1項 農業費 5農林漁業担い手対策費) 農福連携の一層の拡大と定着に向け、「農福連携全国都道府県ネットワーク」による国への提言や現地調査に取り組み、必要となる施策・予算の充実を図ります。また、障がい者の農業への就労を支援するため、農業ジョブトレーナーや農福連携技術支援者といった専門人材の育成や活動支援に取り組みます。</p>	<p>担い手支援課 (224-2016)</p>

政 策 名 、 施 策 名 及 び 事 業 の 内 容	担当課・ 電話番号
<p>2 農福連携「福」の広がり創出促進事業 1,040千円</p> <p style="text-align: center;">【(13-2-3)農林水産業と福祉との連携の促進】</p> <p>(第6款 農林水産業費 第1項 農業費 5 農林漁業担い手対策費)</p> <p>生きづらさや働きづらさを感じている若者等の社会的自立を支援するため、農業の多様な作業内容を生かした就労体験に取り組みます。また、これまでの取組で得られた、若者等へのアプローチの方法など就労に向けたノウハウを関係機関に提供し、若者等の就労拡大につなげます。</p>	<p>担い手支援課 (224-2016)</p>